

令和5年度 音楽Ⅲシラバス

沖縄県立北中城高等学校 第3学年		単位数	
使用教科書	音楽Ⅲ（改訂版）教育出版	授業担当者	

1 学習の到達目標

- 1 音楽の幅広い活動を通して生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。
- 2 感性を磨き、個性豊かな音楽能力を高める。
- 3 多様な音楽に対する理解を深め、音楽文化を尊重する態度を育てる。

2 学習の計画

月	題材	教材名	学習活動	評価方法等
4 5 6	オリエンテーション 歌唱 楽典 右手で旋律を弾き 左手で伴奏しよう 小人数による 課題演奏、発表 大作曲家の生涯と作品	既習曲 生徒達の選曲 音程、和音、リズム ソルフェージュ	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の年間計画を知る ・既習曲を歌う。発声方法の再確認 ・基礎的な楽典を学ぶ ・独奏（キーボード）やアンサンブル発表に向けて計画を立てて練習する。 ・音楽活動の中で自分らしさを見つける ・J. S. バッハの生涯を知り楽曲を鑑賞する 	様々な楽器、表現媒体に関心を持ち自分なりの音楽を表現しようとしているか（関心・意欲・態度） 多様な表現の素晴らしさを味わっているか（鑑賞の能力） 実技課題進捗状況、学習プリント
7	課題成果の発表会 大作曲家の生涯と作品	交響詩ローマの松	<ul style="list-style-type: none"> ・小人数によりアンサンブルの発表 ・レスピーギの生涯を知り楽曲を鑑賞する 	学期末実技テスト 観察・聴取
9 10 11 12	小人数による 課題演奏、発表 大作曲家の生涯と 作品 卒業の歌	ハンドベル、三線、 ギター、箏など オペラ トゥーランドット	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動の中で自分らしさを見つける ・今までの音楽体験を活かして音楽表現の喜びを味わう。 ・ブッチーニの生涯を学びオペラを鑑賞する。 ・卒業式に向けた歌の取り組み ・校歌、卒業の歌 	個性的な発想を生かした音楽を作り表現できるか （創造的な表現の技能） 学習プリント 多様な表現の素晴らしさを味わっているか（鑑賞の能力）

*学習計画の予定であり日程や授業進度により変更となる場合もあります。

3 課題・提出物等

3年生の音楽Ⅲの授業は主にアンサンブルもしくは個人で1つの曲を1年間で3曲以上仕上げていきます。自分のレベル・ペースに併せて学習しますが、単位修得するために最低限必要な実技到達課題が設定されています。

4 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
音楽を愛好し、音や音楽に関心を持ち、意欲的、主体的に音楽活動を行いその喜びを味わおうとする。	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージをもち、創造的な表現をするための技能を身に付けている。	多様な音楽を理解し、そのよさや美しさを創造的に味わう
授業態度 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 学習プリントの作成状況	学習の取り組み状況 (観察・聴取)	実技課題進捗状況 学習の取り組み状況 (観察・聴取) 創作曲	学習プリント 定期考査
評価は、学習の取り組み状況（観察・聴取）、実技テスト、学習プリント、期末考査、授業態度を総合的に判断して決定します			

5 担当者からのメッセージ

毎学期実技テストと筆記テストをおこない、それと練習過程、学習意欲や態度、提出物などを加味して評価します。